



平成24年12月期 第1四半期決算短信 [日本基準] (連結)

平成24年5月10日

上場会社名 PGMホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 2466 URL <http://www.pacificgolf.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 神田 有宏  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 馬 源 (TEL) (03) 6408-8800  
 四半期報告書提出予定日 平成24年5月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第1四半期の連結業績 (平成24年1月1日～平成24年3月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第1四半期	13,774	7.2	△1,142	—	△1,681	—	△1,576	—
23年12月期第1四半期	12,853	△16.7	△1,401	—	△2,047	—	△2,185	—

(注) 包括利益 24年12月期第1四半期 △1,578百万円 (—%) 23年12月期第1四半期 △2,126百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
24年12月期第1四半期	△1,331	72	—	—
23年12月期第1四半期	△1,847	20	—	—

(注) 平成23年12月期第1四半期及び平成24年12月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年12月期第1四半期	267,493	78,418	29.3
23年12月期	265,819	80,578	30.3

(参考) 自己資本 24年12月期第1四半期 78,277百万円 23年12月期 80,438百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
23年12月期	—	0 00	—	500 00	500 00	00
24年12月期	—	—	—	—	—	—
24年12月期(予想)	—	0 00	—	1,000 00	1,000 00	00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年12月期の連結業績予想 (平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	36,500	16.2	4,000	185.6	2,400	823.5	1,200	—	1,013	83
通期	79,500	12.4	12,700	75.8	10,100	104.8	6,500	185.9	5,491	57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

## (4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

24年12月期1Q	1,183,859株	23年12月期	1,183,633株
24年12月期1Q	—株	23年12月期	—株
24年12月期1Q	1,183,776株	23年12月期1Q	1,183,341株

## ※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は実施中です。

## ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想値と大きく異なる場合があります。

業績予想等に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	8
4. 補足情報	8
(1) 生産、受注及び販売の状況	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州経済危機を発端とする世界経済の停滞や原油価格高騰等により依然厳しい状況にあるなかで、3月末にかけて株高・円高是正の兆しが見え、穏やかに持ち直しの動きを見せております。また、当該期間における天候は、記録的な低温・降雪や週末の天候不順が続き、業績に影響を与えました。

このような状況の下、当企業グループは、一昨年策定した「中期経営計画」に基づき、顧客ロイヤルティの向上とオペレーションの効率化を目的とした様々な施策を推進しました。具体的には、ヤフー株式会社との業務提携によるポイント・プログラムの刷新、予約システムの導入、さらにはゴルフ場の基幹業務システムの入替等の各種施策にも着手し、今後の業績成長の礎を築きました。

一方、財務面におきましては、当第1四半期連結累計期間に3件の長期借入によって5月に到来する転換社債償還の資金を確保した他、100億円のコミットメントライン契約を更新し、引き続き資金流動性の維持を図っております。

この結果、当第1四半期連結累計期間につきましては、営業収益13,774百万円(前年同期比921百万円増)、営業損失1,142百万円(前年同期比258百万円減)、経常損失1,681百万円(前年同期比366百万円減)、四半期純損失1,576百万円(前年同期比609百万円減)となり、前年同期と比較し、経営成績の改善が見られました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末から1,674百万円増加して267,493百万円となりました。これは主に、現金及び預金1,864百万円増加によるものであります。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末の総負債は、前連結会計年度末から3,834百万円増加して189,074百万円となりました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金を含む長期借入金3,163百万円増加によるものであります。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末から2,159百万円減少して78,418百万円となりました。これは主に、利益剰余金の配当591百万円及び四半期純損失1,576百万円の計上によるものであります。

**(3) 連結業績予想に関する定性的情報**

平成24年2月8日に公表いたしました平成24年12月期第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はございません。

**2. サマリー情報(その他)に関する事項****(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動**

該当事項はありません。

**(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用**

該当事項はありません。

**(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示**

(1株当たり当期純利益に関する会計基準等の適用)

当第1四半期連結会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準第2号 平成22年6月30日)及び「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号 平成22年6月30日)を適用しております。

潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定にあたり、一定期間の勤務後に権利が確定するストック・オプションについて、権利の行使により払い込まれると仮定した場合の入金額に、ストック・オプションの公正な評価額のうち、将来企業が提供されるサービスに係る分を含める方法に変更しております。

なお、これらの会計基準等を適用しなかった場合の前第1四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益の金額については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失のため、影響はありません。

**(4) 追加情報**

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	11,665	13,529
受取手形及び売掛金	3,687	3,736
たな卸資産	1,833	1,967
繰延税金資産	4,159	4,089
その他	3,023	2,743
貸倒引当金	△496	△508
流動資産合計	23,872	25,558
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	42,980	42,675
機械装置及び運搬具（純額）	2,099	2,085
工具、器具及び備品（純額）	2,127	2,109
土地	171,927	171,929
その他（純額）	2,848	3,247
有形固定資産合計	221,984	222,048
無形固定資産		
のれん	11,859	11,645
その他	3,854	3,782
無形固定資産合計	15,714	15,427
投資その他の資産		
繰延税金資産	1,095	1,328
その他	3,855	3,808
貸倒引当金	△703	△678
投資その他の資産合計	4,247	4,458
固定資産合計	241,946	241,935
資産合計	265,819	267,493

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	663	808
短期借入金	1,000	—
1年内返済予定の長期借入金	8,333	10,001
1年内償還予定の新株予約権付社債	9,950	9,950
未払法人税等	322	87
賞与引当金	58	34
ポイント引当金	518	524
株主優待引当金	445	441
災害損失引当金	270	162
その他	8,507	10,500
流動負債合計	30,069	32,510
固定負債		
社債	8,000	8,000
長期借入金	87,479	88,974
繰延税金負債	12,309	12,361
退職給付引当金	3,619	3,607
役員退職慰労引当金	100	88
会員預り金	39,678	39,262
その他	3,983	4,269
固定負債合計	155,171	156,564
負債合計	185,240	189,074
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,708	12,712
資本剰余金	13,890	13,894
利益剰余金	54,273	52,104
株主資本合計	80,871	78,712
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	△432	△434
その他の包括利益累計額合計	△432	△434
新株予約権	139	141
少数株主持分	0	0
純資産合計	80,578	78,418
負債純資産合計	265,819	267,493

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)
営業収益	12,853	13,774
営業原価	12,056	12,709
営業総利益	796	1,065
販売費及び一般管理費	2,197	2,207
営業損失(△)	△1,401	△1,142
営業外収益		
受取利息	1	0
受取賃貸料	13	10
災害損失引当金戻入額	—	101
債務消却益	—	12
その他	13	53
営業外収益合計	28	179
営業外費用		
支払利息	516	513
支払手数料	136	196
その他	21	8
営業外費用合計	674	718
経常損失(△)	△2,047	△1,681
特別利益		
固定資産売却益	30	—
債務免除益	4	—
収用補償金	43	—
営業補償金	68	68
その他	29	—
特別利益合計	176	68
特別損失		
固定資産除却損	10	—
合併関連費用	114	—
災害による損失	1,081	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	115	—
その他	46	—
特別損失合計	1,368	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△3,239	△1,613
法人税、住民税及び事業税	78	73
法人税等調整額	△1,131	△110
法人税等合計	△1,053	△37
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△2,185	△1,576
少数株主利益	0	0
四半期純損失(△)	△2,185	△1,576



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△2,185	△1,576
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	59	△1
その他の包括利益合計	59	△1
四半期包括利益	△2,126	△1,578
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,126	△1,578
少数株主に係る四半期包括利益	0	0

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報

当第1四半期連結累計期間(自平成24年1月1日至平成24年3月31日)及び前第1四半期連結累計期間(自平成23年1月1日至平成23年3月31日)

当企業グループは、ゴルフ事業を単一の報告セグメントとしており、その他の事業については、重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## (6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## (1) 生産、受注及び販売の状況

販売実績

前第1四半期連結累計期間及び当第1四半期連結累計期間の営業収益を内容別に示すと、次のとおりであります。

営業収益内容(百万円)	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)	増減(百万円)
ゴルフプレー等収益	7,143	7,762	619
レストラン・商品販売収益	3,258	3,514	256
年会費等収益	1,810	1,825	15
その他	641	672	30
合計	12,853	13,774	921

(注) 本表の金額には、消費税等は含まれておりません。